



## 2022年9月期 第3四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2022年8月12日

上場会社名 株式会社まんだらけ  
 コード番号 2652 URL <https://www.mandarake.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 辻中 雄二郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長 (氏名) 川代 浩志

TEL 03-3228-0007

四半期報告書提出予定日 2022年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2022年9月期第3四半期の業績(2021年10月1日～2022年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年9月期第3四半期	7,760	7.5	658	34.4	639	37.1	411	39.4
2021年9月期第3四半期	7,218	8.8	489	248.5	466	268.2	295	375.4

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2022年9月期第3四半期	62.09	
2021年9月期第3四半期	44.53	

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年9月期第3四半期	16,626	8,198	49.3
2021年9月期	16,122	7,793	48.3

(参考)自己資本 2022年9月期第3四半期 8,198百万円 2021年9月期 7,793百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年9月期		0.00		1.00	1.00
2022年9月期		0.00			
2022年9月期(予想)				1.00	1.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2022年9月期の業績予想(2021年10月1日～2022年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,667	0.4	605	0.8	569	0.3	358	0.4	54.17

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年9月期3Q	7,236,000 株	2021年9月期	7,236,000 株
期末自己株式数	2022年9月期3Q	611,238 株	2021年9月期	611,238 株
期中平均株式数(四半期累計)	2022年9月期3Q	6,624,762 株	2021年9月期3Q	6,624,762 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	2
(1) 四半期貸借対照表 .....	2
(2) 四半期損益計算書 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(会計方針の変更) .....	6
(追加情報) .....	6
(セグメント情報) .....	6

## 1. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	736,348	883,408
受取手形及び売掛金	271,255	265,581
商品及び製品	8,538,455	8,933,050
仕掛品	2,338	2,660
原材料及び貯蔵品	18,672	19,766
前払費用	45,632	47,987
未収入金	37,299	47,745
その他	38,379	67,846
貸倒引当金	-	△400
流動資産合計	9,688,381	10,267,646
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	5,363,899	5,392,286
減価償却累計額	△2,408,984	△2,520,254
建物及び構築物(純額)	2,954,914	2,872,032
土地	2,216,136	2,216,136
その他	1,267,503	1,301,456
減価償却累計額	△901,635	△961,889
その他(純額)	365,868	339,566
有形固定資産合計	5,536,919	5,427,735
無形固定資産		
投資その他の資産	13,391	31,421
投資有価証券	561	637
出資金	830	830
長期貸付金	16,000	17,370
長期前払費用	2,589	3,364
繰延税金資産	550,015	548,330
差入保証金	330,049	346,200
貸倒引当金	△16,000	△17,370
投資その他の資産合計	884,045	899,362
固定資産合計	6,434,356	6,358,519
資産合計	16,122,737	16,626,165

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2022年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,353	12,724
短期借入金	2,016,000	2,716,300
1年内返済予定の長期借入金	1,268,032	1,037,057
1年内償還予定の社債	66,000	40,000
未払金	177,836	229,674
未払費用	62,503	70,121
未払法人税等	204,933	207,847
前受金	68,822	-
契約負債	-	52,301
預り金	33,087	34,667
賞与引当金	54,270	97,554
株主優待引当金	83,877	28,741
流動負債合計	4,053,718	4,526,988
固定負債		
社債	120,000	100,000
長期借入金	3,307,676	2,932,429
退職給付引当金	790,281	810,826
資産除去債務	57,648	57,762
固定負債合計	4,275,606	3,901,017
負債合計	8,329,324	8,428,006

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年9月30日)	当第3四半期会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	837,440	837,440
資本剰余金		
資本準備金	1,117,380	1,117,380
資本剰余金合計	1,117,380	1,117,380
利益剰余金		
利益準備金	3,000	3,000
その他利益剰余金		
特別償却準備金	333	333
別途積立金	2,218,000	2,318,000
繰越利益剰余金	3,750,029	4,054,723
利益剰余金合計	5,971,362	6,376,057
自己株式	△132,879	△132,879
株主資本合計	7,793,303	8,197,997
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	110	161
評価・換算差額等合計	110	161
純資産合計	7,793,413	8,198,159
負債純資産合計	16,122,737	16,626,165

## (2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2020年10月1日 至2021年6月30日)	当第3四半期累計期間 (自2021年10月1日 至2022年6月30日)
売上高	7,218,462	7,760,769
売上原価	3,279,927	3,546,952
売上総利益	3,938,534	4,213,816
販売費及び一般管理費	3,448,784	3,555,375
営業利益	489,750	658,441
営業外収益		
受取利息	3	3
受取配当金	4	30
為替差益	9	1,628
受取手数料	777	732
受取保険金	920	-
助成金収入	1,340	-
奨励金収入	-	2,800
雑収入	6,284	4,662
営業外収益合計	9,339	9,856
営業外費用		
支払利息	26,977	25,590
社債利息	1,993	672
支払手数料	2,895	1,939
その他	1,026	676
営業外費用合計	32,892	28,878
経常利益	466,197	639,419
特別損失		
有形固定資産除却損	2,990	1,025
無形固定資産除却損	-	517
特別損失合計	2,990	1,542
税引前四半期純利益	463,207	637,877
法人税、住民税及び事業税	181,918	224,896
法人税等調整額	△13,723	1,662
法人税等合計	168,195	226,558
四半期純利益	295,012	411,319

### (3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(収益認識に関する会計基準等の適用)

「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日。以下「収益認識会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、約束した財又はサービスの支配が顧客に移転した時点で、当該財又はサービスと交換に受け取ると見込まれる金額で収益を認識することといたしました。

収益認識会計基準等の適用については、収益認識会計基準第84項ただし書きに定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期会計期間の期首より前に新たな会計方針を遡及適用した場合の累積的影響額を、第1四半期会計期間の期首の利益剰余金に加減し、当該期首残高から新たな会計方針を適用することとしております。

なお、「収益認識に関する会計基準の適用指針」第98項に定める代替的な取扱いを適用し、商品又は製品の国内販売において、出荷時から当該商品又は製品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間である場合には、出荷時に収益を認識しております。輸出販売においては、取引条件に応じてリスク負担が顧客に移転した時に収益を認識することとしております。

収益認識会計基準等の適用による、当第3四半期累計期間の損益及び期首利益剰余金に与える影響はありません。

収益認識会計基準等を適用したため、前事業年度の貸借対照表において、「流動負債」に表示していた「前受金」は、第1四半期会計期間より「契約負債」に含めて表示することといたしました。なお、収益認識会計基準第89-2項に定める経過的な取扱いに従って、前事業年度について新たな表示方法による組替えを行っておりません。

また、「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号 2020年3月31日)第28-15項に定める経過的な取扱いに従って、前第3四半期累計期間に係る顧客との契約から生じる収益を分解した情報を記載しておりません。

(時価の算定に関する会計基準等の適用)

「時価の算定に関する会計基準」(企業会計基準第30号 2019年7月4日。以下「時価算定会計基準」という。)等を第1四半期会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準第19項及び「金融商品に関する会計基準」(企業会計基準第10号 2019年7月4日)第44-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準等が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することとしております。

なお、時価の算定に関する会計基準の適用による、四半期財務諸表に与える影響はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積りについて)

前事業年度の有価証券報告書の(追加情報)に記載した内容から重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

当社は、中古品販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。